

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

平成 31 年 4 月 1 日改正
(平成 31 年 4 月 1 日適用)

①第三者評価機関名

NPO 法人ぎふ福祉サービス利用者センター ビーすけっと

②施設・事業所情報

名称：岐南仙寿うれし野	種別：特別養護老人ホーム		
代表者氏名：近石 千恵美	定員（利用人数）： 100 名		
所在地：〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋 8-33			
TEL：058-259-3300	ホームページ：info@ureshino.or.jp		
【施設・事業所の概要】			
開設年月日 平成 18 年 9 月 1 日			
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人登豊会			
職員数	常勤職員：	58 名	非常勤職員 41 名
専門職員	（専門職の名称） 名		
	医師	1 名	ケアマネジャー 4 名
	看護師	4 名	介護福祉士 40 名
	管理栄養士・栄養士	3 名	作業療法士 1 名
施設・設備 の概要	（居室数）		（設備等）
	100 居室（10 ユニット）		事務室・施設長室・相談室・厨房・宿直室・介護職員室・医務室・会議室・機能回復訓練室・地域交流スペース・談話コーナー・個浴室・特別浴室

③理念・基本方針（※転載）

理 念：「和顔愛語」
人にはいつも、柔軟なほほえみをもって、優しい言葉、いたわりの心で話しかけます。

基本方針：人権を尊び、真心込めたサービスを提供します。
ご利用者・ご家族との信頼を構築します。
地域の皆様との連携・交流に努めます。

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

10 人を 1 つのグループにし、10 ユニットがユニット単位で運営し、職員の異動も最小限とし入居者のこれまでの生活習慣の継続になるよう多職種が連携し支援して

いる。そのために施設独自の電子アプリを開発し多職種間で情報の共有を図り、連携を密にしている。

居室が自分の家であり、主役は利用者、暮らしの中で選択する場面を出来るだけ多く用意し、利用者の自己決定を大切にした少人数のユニットケアの良さを実践している。

ユニットリーダー研修実地研修施設の指定を受けており、ハードルの高い選定基準をクリアし、質の高いサービスを提供している。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年9月8日（契約日）～ 令和4年9月26日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時）	初回受審

⑥ 総評

【利用者の尊厳を具現化したユニットケアの実践】

1ユニット10人、10ユニットで構成された大型のユニット型の特養であり、ハード面およびソフト面において細やかな配慮と徹底した質の高いケアが提供されている。施設長は、率先してサービスの向上をめざし、職員と共に入居者の安全と安楽を保証しながら常に入居者の自律と尊厳を守り、自己選択と自己決定の権利を大切にしたサービスの提供に尽力している。

入居者個々の状態や望む生活を詳細に分析し、入居者同士、家族、職員との関係や地域との交流など共同生活としてのバランスが取れた生活支援が提供されており、高齢者施設の支援モデルと言える。

【多職種間の密な連携】

常に入居者ファーストの理念に基づいたサービスの提供を実現するために、施設長、事務長、介護支援統括部長、支援課長等をはじめ各職種が連携を取り、職員が一丸となってサービスの維持、向上の為に研鑽し、改善に取り組んでいる。事務職、医療職（医師、看護師、歯科医、歯科衛生士）、介護職員、作業療法士、調理師・栄養士など多種職が連携し、入居者が楽しくいきいき生活できるよう日々の支援の工夫や多くの行事を企画し提供している。

【適切な個別支援計画の作成と見直し】

法人独自で開発した入カシステム（ユニレコ）は、個別支援計画とその人の一日のサービス実践が連動しており、計画の何が出来て、出来なかったかの検証と、多職種の関係職員で情報を共有することができ、多職種の専門性を反映したモニタリングで、次の支援計画につなげるなど常に支援計画書のPDCAで実践している。

【各種委員会、内外研修、事例発表等で職員の資質向上育成】

定期的に開催されている各種委員会は事前に資料配布し、効率よく会議を進め、議事録は回覧し全職員が周知している。また、委員会出席や研修参加を優先して職員のシフトを組んでいる。職員的事例発表が毎年開催され、職員間での学びの機会があり、常に職員の育成に力を入れている。新人研修期間は3ヵ月あり、ユニットケアを理解し、実践できる人材を育成し、在職年数の長い職員が多い。

【環境整備で居心地よい暮らしを提供】

日常的な居室掃除、フロア掃除、洗濯、食事準備等の家事援助を担うユニットケアサポーターや、施設内外の清潔、整理整頓を担う用務員を配置し、環境整備に努めている。中庭の植物やホールにある鉢植えの管理が行き届き、要所に季節の花が活けられている。ラウンドチェックを担う職員の存在もあり、常に心地よい暮らしの環境に努めている。

◇改善を求められる点

【中・長期計画の策定】

長年、ユニットケアの施設としての職場環境や人材育成などの整備に尽力し、その結果、介護福祉士など有資格者の増加と、多職種の連携により統一した支援の提供ができる環境および体制が整備された。ただし、単年度計画に基づく実践内容となっているため、今後は、中・長期計画の立案により職員と施設のビジョンを共有し、さらなる運営の充実に期待したい。

【人材育成のさらなる充実】

キャリアプランに加え、専門職別のキャリアラダーを示し、職員の自信とモチベーションを維持できるよう職員一人ひとりのワークライフバランスを配慮しながらサポートし、さらなる人材育成の充実に期待したい。

【災害時の事業継続】

昨今の様々な災害に備えた事前準備、事後対策を講じ、事業の継続となるBCP（事業継続計画）を策定し、防災拠点としての機能強化に期待したい。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回の評価結果は、当法人の実践しているユニットケアに対して細かいところまで立ち入って当法人の特徴を正當に評価されており、評価結果につきましては、大変満足しております。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。